

5年生 1時間目

【新しい表現】 Hello(あいさつ)

【ねらい】「世界のこんにちは」を知ろう」の活動で、世界のあいさつを CD や ALT からの音声で聞き、どこの国かを考える活動を通して、世界には様々な言葉があることを知り、外国語に対して興味や関心を持つ。 (言語や文化)

【準備品】 ①英語を学ぶ意義の掲示 (ALT) ②世界地図 (ALT) ②英語ノート教材(ALT)
③国旗カード (ALT)

段階	活動	時間
	(1) あいさつ ①ALT: Hello. I'm 名前. HRT: Hello. I'm 名前. ②ALT: Hello. I'm 名前. 子ども: Hello. I'm 名前. (3人にきく) ③Hello のあいさつゲーム クラスの友達全員と Hello .I'm 名前.のあいさつをしたらすわる。	10
	(2) 活動①【英語を学ぶ意義】 (ここは、担任の先生が進めてください) ※日本語で結構です。 ①世界の人口は何人かを聞く。 ②世界で一番多くの人が話している言語は何かを聞く。 ③日本語は、何位かを予想して、答えを聞く。 ④世界で一番使われている言語は何かを聞く。 ⑤5年生からは、週1回になる英語を楽しんで学習しよう。 ・ 英語を覚えるよりも、英語を使って友だちと交流をしよう。 ・ 日本や外国の言語や文化のことを学ぼう。	5
聞く	(2) 活動①【世界の「こんにちは」を知ろう】 ①世界地図を見せる。 他の国の言葉で「こんにちは」を知っているかを聞き、発表させる。 ※色々出ると楽しい。 <div style="border: 1px solid black; padding: 5px; margin: 10px 0;"> 《めあて》 様々な国のあいさつの言い方を知ろう。 </div> ②CD を聞き、どこの国かを当てる。CD の NO4 を流す。 日本語→英語→韓国語→中国語→フランス語→ロシア語→ブラジル語 →ケニアの順。一つずつ一時停止をして、正解を聞き、リピートさせる。 ③全て終わったら、教師の後にリピートして言わせる。	20
口まね	(3) 次単元の導入【国旗あて】 ①本時に学習した国の国旗を教師が順に出し、児童にどこの国かを考えさせる。 ②ALT の後に国旗を見せながらリピートさせる。	5
	(4) 感想を書く。(ここは、担任の先生が進めてください) <div style="border: 3px double black; padding: 10px; margin: 10px 0;"> 【評価】 ・ 様々な国のあいさつを聞き、どこの国か考えている。《行動観察》 </div>	5

口まね	<p>(4) 次単元の導入【国旗あて】</p> <p>①本時に学習した国の国旗を教師が順に出し、児童にどこの国かを考えさせる。</p> <p>②ALT の後に国旗を見せながらリピートさせる。</p>	5
	<p>(3) 感想を書く。(ここは、担任の先生が進めてください)</p> <div style="border: 3px double black; padding: 10px; margin: 10px 0;"> <p>【評価】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・色々な国のジェスチャーを使いながら、積極的にあいさつをしている。《行動観察》 </div>	5

資料

【2009年11月17日 AFP】バラク・オバマ ([Barack Obama](#)) 米大統領が来日した際に天皇、皇后両陛下に深々とお辞儀をした写真が、米国で論争を巻き起こしている。米国大統領は、国家を代表する存在として海外でも常に毅然とあるべきだというのだ。

オバマ大統領は、アジア歴訪の一環で13日から2日間の日程で日本を訪れ、14日に皇居を訪問した。この時に、オバマ大統領は天皇、皇后両陛下を前に、腰をほぼ90度に曲げて深々とお辞儀をした。この所作について、ワシントンの政治批評家の中から、米国をおとしめるものだとの批判が出ている。

オバマ大統領がお辞儀をする場面は、テレビの政治トークショーでも繰り返し放映され、ブログやチャットもこの話題で炎上している。

保守派論客ウィリアム・クリストル ([William Kristol](#)) 氏は15日、米ニュース専門局 FOX ニュース ([Fox News](#)) の番組に出演し、「オバマ大統領は（お辞儀を）適切だと思ったのだろう。たしかに日本では通用するが、米国の大統領として、外国の君主に頭を下げるのは不適切だ」と述べ、お辞儀はオバマ大統領の下で米国が弱体化し自国を卑下していることの表れだとの認識を示した。

保守派論評のなかには、オバマ大統領のお辞儀写真とディック・チェイニー ([Dick Cheney](#)) 前米副大統領が2007年に天皇陛下に面会した際、お辞儀をせずに握手をしている写真を並列して、オバマ大統領を批判するものもある。

クリストル氏も、「過去20年間に天皇と会見した海外の国家元首の写真を並べてみれば、誰もお辞儀はしていないはずだ」と話した。

こうした批判に対し、オバマ政権側は米政治専門サイト「ポリティコ ([Politico](#))」で、大統領は単に日本の慣習を順守しただけと説明し、この問題の政治化を試みる人びとの主張は全般的外れだと反論している。

5年生 3時間目

【新しい表現】世界の国々/あいさつ I'm～名前.

【ねらい】名前インタビュー活動の場面で、友達と名刺交換をしながら自己紹介をする事を通して、積極的にあいさつをして自分の名前を言おうとする。(コミュニケーション)

【準備品】①各国紹介カード (ALT) ②世界地図(ALT)③国旗カード(ALT)
③自分の名刺 (学級)

段階	活動	時間
	(1) あいさつ ①ALT→子ども How are you? I'm～. ②インタビュー活動 Hello. How are you? I'm～.	5
発話	(2) 活動② 【名前インタビュー活動】 <div style="border: 1px solid black; padding: 5px; margin: 10px 0;"> 《めあて》 多くの友だちと名刺交換をしよう。 </div> ① ALT と HRT が見本を見せる。 ALT:Hello. I'm 名前. Nice to meet you. HRT:Hello. I'm 名前. Nice to meet you. めいしこうかんをする。(両手を渡して、両手で受け取る) ② 友だち同士でめいしこうかんをする。 男→女でやる。	15
聞く	(3) 活動① 【国名あてクイズ】 ① 各国のイラストが4枚ずつある。 1枚ずつ出して What's This?と聞いていく。 ② 4枚出したら What country is this?と聞き、世界地図で場所を確認する。 同じように他の国も繰り返す。	15
口まね	(4) 次単元の導入【国旗キーワードゲーム】 ①ALTの後に国名をリピートする。 ②黒板に、国旗カードをはり、キーワードゲームをする。	5
	(5) 感想を書く。(ここは、担任の先生が進めてください) 感想用紙に記入をする。 <div style="border: 3px double black; padding: 5px; margin: 10px 0;"> 【評価】 ・英語を使って、友達と積極的に名刺交換をしている。《行動観察》 </div>	5

5年生 4時間目

【新しい表現】 Where're you from? I'm from～.

【ねらい】「有名人の出身国はどこかをクイズ」の活動で、ALT や担任が出す色々な国のヒントを聞くことを通して、世界の色々な国に興味を持つ。(文化と言語)

【準備品】 ①世界地図 (ALT)、②有名人の写真 (ALT) ③国旗カード(ALT)

段階	活動	時間
	(1) あいさつ	5
聞く	<p>(2) 活動①【有名人の出身国はどこかをクイズ】</p> <p>① 担任が、ALT に Where are you from?と尋ねる。 ② 世界地図で、どこかを示し、国旗カードをはる。</p> <div style="border: 1px solid black; padding: 5px; margin: 5px 0;"> <p>《めあて》 有名人の出身国を当てよう。</p> </div> <p>③世界の有名人の写真を出して、どこの国の人かを聞く。 ヒント①は、有名人の写真を出して、Who is this?と児童に聞く。 Where are you from?と有名人カードを持っている ALT に聞く。 ヒント②は、その国の有名な物など</p> <p>④答えが分かったら、世界地図で場所を確認し、国旗カードと有名人の写真を並べて黒板に貼る。</p>	20
発話	<p>(3) 活動②【有名人になりきりインタビュー活動】</p> <p>① 活動①で扱った有名人カードを一人1枚配付する。 ② その人物として自己紹介する。 ALT:Hello. I'm 名前. Nice to meet you. HRT:Hello. I'm 名前. Nice to meet you. 有名人カードを交換する。</p>	10
口まね	<p>(4) 次単元の導入【数字 11～20 ステップス】</p> <p>①11～20 までの数字を ALT の後にリピートする。 ②セブンスステップスの歌にあわせて 11～20 ステップスを歌う。</p>	5
	<p>(3) 感想を書く。(ここは、担任の先生が進めてください) 感想用紙に記入をする。</p> <div style="border: 3px double black; padding: 10px; margin: 10px 0;"> <p>【評価】 ・ALT や担任の出すヒントを聞き、どこの国かを考えている。 《行動観察》</p> </div>	5

5年生 5時間目

【新しい表現】 Where're you from? I'm from～.

【ねらい】 Where are you from?の表現に慣れ親しむ。(慣れ親しみ)

【準備品】 ①国旗カード(ALT) ②有名人カード(ALT) ③有名人ビンゴカード(ALT)

段階	活動	時間
	(1) あいさつ	5
記憶	(2) 活動① 【有名人の出身国ビンゴ】 ① <div style="border: 1px solid black; padding: 5px;"> 《めあて》 ・有名人カードでなりきりインタビュー活動をしよう。 </div> ②1人ずつに有名人カードを配布する。 ③有名人カードの中から9枚を選び、3×3で並べる。 ④教師が Where are you from?と1人ずつに質問していく。 児童：Italy. 教師：I am from Italy.と繰り返す。 ⑤答えた有名人があったら、裏返す。 ※余裕があれば、2回程行う。	15
発話	(3) 活動② 【国の出身地インタビュー活動】 ① 1人一枚有名人カードを配る。 ② HRT と ALT で例示をする。 ③ H:Hello.A:Hello. H:Where are you from? A:I'm from~.Where are you from? H:I'm from~. カードをチェンジする。 ④ 例示のつづきで、担任が児童とおなじことをしてお手本とする。 ⑤ 友だち同士会話をして、カードを交換する。	15
口まね	(4) 次単元の導入 【数字 11～20 ステップス】 ①11～20までの数字を ALT の後にリピートする。 ②セブンスステップスの歌にあわせて 11～20 ステップスを歌う。	5
	(5) 感想を書く。(ここは、担任の先生が進めてください) 感想用紙に記入をする。 <div style="border: 1px solid black; padding: 5px;"> 【評価】 ・英語を使って、友達と積極的にインタビュー活動をしている。 《行動観察》 </div>	5

5年生 6時間目

【新しい表現】 数字

【ねらい】 世界各国の数え方に興味を持つ。(言語や文化)

【準備品】 ①国旗カード(ALT) ②国旗カルタ(ALT)③世界地図(ALT)

④キャラクターカード(ALT)

段階	活動	時間
	(1) あいさつ	5
聞く	<p>(2) 活動①【数字の導入】<u>※ここは、担任の先生が進めてください。</u> ※説明中心にならないようにテンポ良く進める。</p> <p>① 黒板に「1・2・3」と書き、次は何かを聞く。 「4」だが「よん」とも「ご」とも言うことを確認する。 ※ジョー先生に聞いたと後に、子ども達に聞くのがいいか？</p> <p>② 黒板に「5・6」と書き、次は何かを聞く。 これも「7」だが「なな」「しち」とも言うことを確認する。</p> <p>③ 同様に「9」も聞く。「く」と「きゅう」</p> <p>④ なぜ2つの読み方があるのか？(色々な説がある。1例として) 【以下資料】 1,2,3,4,5,6,7,8,9,10 を声に出して読んでください。 その後 10,9,8,7,6,5,4,3,2,1 と声に出して読んでみてください。 「いち、に、さん、し、ご、ろく、しち、はち、く、じゅう」 ※全て“音読み”である。 「じゅう、きゅう、はち、なな、ろく、ご、よん、さん、に、いち」 と発音していませんか？4と7と9に関しては、昇順に読む場合と降順に読む場合に無意識に言い換えています。日本語は言葉のおとが心地よいかどうかにとっても敏感な言語だそうです。前後の音とのつながりの関係で、心地よい音を共通認識の元に使い分けているのです。</p> <p>⑤ 日本語で他の数え方があるかを聞く。 「ひ、ふ、み、よ、いつ、む、なな、や、ここ、とお」</p> <p>⑥ 外国の数え方で知っているものを聞く。</p> <div style="border: 1px solid black; padding: 5px; margin-top: 10px;"> <p>《めあて》 色々な国での数の数え方を知ろう。</p> </div>	15

口まね	<p>(3) 活動②【外国の教え方】※<u>ここは、担任の先生が進めて下さい。</u></p> <p>① 外国の数字の教え方のクイズを出すことを伝える。 ② 児童に1枚カードを引かせる ヒント1・・・教師がその国の教え方をゆっくりと言う。 ヒント2・・・その国の数字の文字を見せる。 ヒント3・・・その国の国旗を見せる。 ※それぞれのヒントの後に、教師は What country is this?と聞く。 ③正解したら、一度全員で教師にリピートして言う。</p>	20
聞く	<p>(4) 次単元の導入【キャラクタークイズ①】</p> <p>① 教師がヒントを I like～. I don't like～.を使って出す。 T:I like どら焼き. T: I don't like mice. ⑤子どもたちは、ヒントを聞き、キャラクターを当てる。 ドラえもん、クレヨンしんちゃん等 ※ヒントの例 I am blue. I am round. I like どら焼き.</p>	5
	<p>(5) 感想を書く。<u>(ここは、担任の先生が進めてください)</u> 感想用紙に記入をする。</p> <div style="border: 3px double black; padding: 5px;"> <p>【評価】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ALT や担任が出すヒントを聞き、どこの国かを考えている。 <p>《行動観察》</p> </div>	5

5年生 7時間目

【新しい表現】 数字

【ねらい】 1～21までの数字を使ったゲームで数字の言い方に慣れ親しむ。(音声や表現)

【準備品】 ①スネーク&ラダーゲーム ポスター (ALT) ②外国の双六 (ALT)

③英語ノート (児童) ④キャラクターカード(ALT)

段階	活動	時間
	(1) あいさつ	5
聞く	(2) 活動①【Don't say 21 ゲーム】 ※2人組で順番に数字を言い、21を言ってしまった方が負けとなる。 ①黒板に1～21の数字を書きながら、児童に数字を言わせる。 <div style="border: 1px solid black; padding: 5px; margin: 5px 0;"> 《めあて》 数字を使って色々なゲームをしよう。 </div> ② ゲームの説明をする。(実際に代表の子を出してやりながら) 教師：1,2,3 児童：4,5 教師：6 児童：7,8,9 1人3つの数字まで言って良い。21を言った方が負けになる。 (仕組みは教えないでおく) ③となり同士などでペアを作り、ゲームを行う。 ④相手を変えてゲームを行う。	10
記憶	(3) 活動②【英語ノート P20 スネーク&ラダーゲーム】 ※指導資料 P48 参照 ①日本の双六を見せて、外国にも双六があると思うかを児童に問いかける。 ②ALTにアメリカに双六があるかどうかを聞く。外国の双六を紹介する。 ③黒板に掲示してルールを説明する。代表の子を出して、その場でやってみせる。 ④2人一組でゲームをする。 ⑤2回目は、相手をかえて行う。	20
聞く	(4) 次単元の導入【キャラクタークイズ①】 ①教師がヒントを I like～. I don't like～. を使って出す。 T: I like どら焼き. T: I don't like mice. ②子どもたちは、ヒントを聞き、キャラクターを当てる。	5
	(3) 感想を書く。(ここは、担任の先生が進めてください) 感想用紙に記入をする。 <div style="border: 3px double black; padding: 5px; margin: 5px 0;"> 【評価】 ・双六を英語を使いながら楽しんで活動している。《行動観察》 </div>	5

5年生 8時間目

【新しい表現】 数字 (1~30)

【ねらい】 1~30までの数字を使ったゲームで数字の言い方に慣れ親しむ。(慣れ親しみ)

【準備品】 ①スポーツの写真 (ALT) ②数字ピラミッドの用紙(ALT)

③英語ノートP25の絵カード(ALT)

段階	活動	時間
	(1) あいさつ	5
聞く 口まね	(2) 活動①【スポーツのメンバー数当て】 ①スポーツの写真を見せて、何人で行うスポーツかを聞く。 What sport is this? How many members? <div style="border: 1px solid black; padding: 5px; margin: 10px 0;"> 《めあて》 20以上の数字を言ってみよう。 </div> ②出てきた数字をALTの後にリピートする。 ③1~30までをALTの後にリピートする。	15
発話	(3) 活動②【英語ノートP19 数字ピラミッド】※指導資料P47 ①黒板に掲示してルールを説明する。代表の子を出して、その場でやってみせる。(1~30までの数字を使って行う) ②1人の友だちとは、1回。たくさんの友だちとやる。	15
聞く	(4) 次単元の導入【英語ノートP25のキーワードゲーム】 ①絵カードを見せながらALTの後にリピートさせる。 ②黒板に絵カードをはり、キーワードゲームをする。	
	(5) 感想を書く。(ここは、担任の先生が進めてください) 感想用紙に記入をする。 <div style="border: 3px double black; padding: 10px; margin: 10px 0;"> 【評価】 ・英語で数字を言いながらピラミッドゲームを楽しんでいる。 《行動観察》 </div>	5

5年生 9時間目

【新しい表現】 I like~.

【ねらい】 担任や ALT が出すヒントの I like~. I don't like~.に慣れ親しむ。

(慣れ親しみ)

【準備品】 ①数字ピラミッド big ポスター (ALT) ②英語ノート (児童)
③キャラクターカード (ALT)

段階	活動	時間
	(1) あいさつ	5
聞く	<p>(2) 活動① 【I like~.先生ヒントクイズ】</p> <p>①先生たちの写真を黒板に貼る。 ②教師がヒントを I like~. I don't like~.を使って出す。 T:I like じゃがいも. T: I don't like mice. Who is this?</p> <div style="border: 1px solid black; padding: 5px;"> <p>《めあて》 I like~. I don't like~.を聞いて、誰のことかを当てよう。</p> </div> <p>③子どもたちはヒントを聞き、お隣の友達と予想する。 ④ヒントを出したい子に教師役をやらせる。</p>	20
聞く	<p>(3) 活動② 【I like~.I don't like~.ヒントカルタ】</p> <p>【ヒントカルタ】 ※動物とキャラクターのカルタカードを用意する。 ① 2人一組になり、カルタカードを広げる。 ② 教師が I like, I don't like のヒントを出す。 T:I like fish. 等 I don't like ③ 児童は、何の動物か分かったらカードをとる。 例) さる . . . I like bananas. I don't like dogs. ネズミ . . . I like cheese. I don't like cats.</p>	10
口まね	<p>(4) 次単元への導入 【英語ノート P25 のキーワードゲーム】</p> <p>①絵カードを見せながら ALT の後にリピートさせる。 ②黒板に絵カードをはり、キーワードゲームをする。</p>	5
	<p>(3) 感想を書く。(ここは、担任の先生が進めてください) 感想用紙に記入をする。</p> <div style="border: 3px double black; padding: 10px;"> <p>【評価】 ・担任や ALT が出す英語のヒントを聞き、誰のことをいっているかを考えている。《行動観察》</p> </div>	5

5年生 10時間目

【新しい表現】 I like~. I don't like~.

【ねらい】 担任やALTが出すヒントの I like~. I don't like~.に慣れ親しむ。

(慣れ親しみ)

【準備品】 ①I like~.の記入用紙 (ALT) ②英語ノート P25 単語カルタ(ALT)

段階	活動	時間
	(1) あいさつ	5
	(2) 活動① 【I like ~.I don't~の Who is this?カード作り(自分のカード)】 ①学級で、I like ~.I don't~を使ってクイズ大会をやる事を告げる。 《めあて》 I like~. I don't like~.を聞いて、誰のことかを当てよう。 ②シートに一人ずつ記入する。	10
発話	(3) 活動② 【I like ~.I don't~,で Who is this?クイズ】 ①担任とALTで例示を示す。 担任：Hello. ALT:Hello. 担任：I like ~.I don't~,とヒントを出す。Who is this? ALT：〇〇さん？ (答える) I like ~.I don't~,とヒントを出す。Who is this? 担任：〇〇さん？ (答える) ②児童が使ったカードを集めて、ばらばらに配る。 ③お互いに答えたら、持っているカードを交換し、別の友達と行う。	20
	(4) 次単元への導入 【英語ノート P25 のカルタゲーム】 ①ALTの後にリピートする。 ②一人ずつ机の上にカルタカードを並べる。 ③英語の発音で言った時取る。カタカナ英語で言った時は取らない。	5
	(3) 感想を書く。(ここは、担任の先生が進めてください) 感想用紙に記入をする。 【評価】 ・担任やALTが出す英語のヒントを聞き、誰のことをいつているかを考えている。《行動観察》。《行動観察》	5

5年生 11時間目

【新しい表現】 Do you like~?①

【ねらい】 Do you like~?を聞いたり、Yes, I do. No, I don't.と答えたりすることを通して、Do you like~?表現に慣れ親しむ。(慣れ親しみ)

【準備品】 ① (ALT)・単語カード (ALT) color カード (ALT)

段階	活動	時間
	(1) あいさつ	
聞く	<p>(2) 活動① 【Do you like~?先生あてクイズ】</p> <p>①ゴーヤ、なす、トマト、ピーマンなど夏の野菜の写真を出し、Do you like~?でお互いに質問する。</p> <p>① 子ども達にもそれぞれについて質問する。</p> <div style="border: 1px solid black; padding: 5px; margin: 5px 0;"> <p>《めあて》 Do you like~?を使って、先生や友だちの好きな物・嫌いな物を知ろう。</p> </div> <p>③先生カードを1枚選ぶ。</p> <p>④ALT と担任で交代しながら、Do you like~?の質問をする。</p> <p>⑤児童は、どの先生かを当てる。</p>	15
聞く 口まね	<p>(3) 活動② 【Do you like~? 教師→児童の one by one】</p> <p>①黒板に単語カードをはる。</p> <p>②数名の児童に Do you like~?で質問をする。 Yes, I do. No, I don't.の言い方の練習をする。 教師：Do you like~? 児童：Yes, I do. No, 全員：Yes, I do. No,</p> <p>③ALT と担任が両端から Do you like~?を one by one で質問する。 教師は、Me, too.とか Good.等一言返す。</p>	15
聞く	<p>(4) 次単元の単語 【color キーワードゲーム】</p> <p>①黒板に色のカードをはる。</p> <p>②キーワードゲームを行う。</p> <p>③Please touch game を行う。</p>	10
	<p>(5) 感想を書く。 感想用紙に記入をする。</p> <div style="border: 3px double black; padding: 5px; margin: 5px 0;"> <p>【評価】 ・担任やALT の質問を聞き、英語で答えようとしている。《行動観察》</p> </div>	5

5年生 12時間目

【新しい表現】 Do you like~?②

【ねらい】 Do you like~? を聞いたり、Yes, I do. No, I don't. と答えたりすることを通して、Do you like~?表現に慣れ親しむ。(慣れ親しみ)

【準備品】 ①イラストカード (ALT) ②カルタカード(ALT) ③color カード (ALT)

段階	活動	時間
	(1) あいさつ	
聞く	<p>(2) 活動①【Do you like~? カルタ】</p> <p>①本時使用する絵カードを担当が提示し、ALT が発音する。→黒板に貼る。 ②担任と ALT で Do you like~? と聞き合う。 ② 担任・ALT が交互に児童に Do you like~? の質問をする。 答え方の練習をする。 教師：Do you like~? 質問された児童：Yes, I do. 教師：Yes, I do. 児童全体：Yes, I do.</p> <div style="border: 1px solid black; padding: 5px; margin: 10px 0;"> <p>《めあて》 Do you like~? を使って、先生や友だちの好きな物・嫌いな物を知ろう。</p> </div> <p>③ ペアにして、カルタを配付する。 教師が児童 1 人ずつにカルタにあるカードを Do you like~? で質問する。 児童が、Yes,I do. と答えたらハートマークのカード。No, I do't. だったらハートブレイクのカードを取る。 教師,ALT : Do you like~?</p>	15
聞く 口まね	<p>(3) 活動②【Guessing game 友だちの好きな物・嫌いな物】</p> <p>①1 人の子を立たせる。 ③教師が持っている絵カードから 1 枚選び、みんなに見せる。 ④立っている子が b.のどちらを言うかを予想する。 ④ みんなで Do you like~? と質問する。 ⑤ 質問された子は、答える。 ⑥ 数人の子たちに対して行う。 ※ここで使用する絵カードは、子ども達が興味関心を示すものにする。</p>	15
口まね	<p>(4) 次単元の単語【color ドンじゃんけん】</p> <p>①黒板に色のカードをはる。 ②キーワードゲームを行う。 ⑦ 班対抗でドンじゃんけんを行う。(1 班対 2 班 等)</p>	10
	<p>(5) 感想を書く。 感想用紙に記入をする。</p> <div style="border: 3px double black; padding: 10px; margin: 10px 0;"> <p>【評価】 ・友達が Yes .No のどちらかを楽しみながら予想し、みんなで英語で質問をしている。《行動観察》</p> </div>	5

5年生 13時間目

【新しい表現】 Do you like~?③

【ねらい】 “あなたは、だれゲーム” で、Do you like~? を聞いたり言ったりすることを通して、Do you like~?表現に慣れ親しもうとする。(音声や言語)

【準備品】 ①Big poster (ALT) ②あなたはだれ?シート(ALT) ③洋服絵カード (ALT)

段階	活動	時間
	(1) あいさつ	
聞く	(2) 活動①【英語ノート P26 Let's Listen 】 ①英語ノート P26 を開く。黒板には、Big poster をはる。 ②KEN で例示をする。 ・ALT→担任の順番で、担任が同じ文をリピートする。 ・3つの枠に印をつけたら、たしかめ。 ・ALT が続けて読み、担任は Big poster に○、×をする。 <div style="border: 1px solid black; padding: 5px; margin-top: 10px;"> 《めあて》 Do you like~? のヒントを聞いて、誰のことかを当てよう。 </div> ③残りの二人についても同じように行う。	10
発話	(3) 活動②【あなたはだれ?ゲーム 】 ①黒板に貼った big poster で例示。 教師：Choose one card. 児童：人物カードを1枚引く。 教師：I ask many questions. Please answer. And, guess who is this? ②インタビューシートを配付する。 ③人物シートを一人1枚配付する。 ④やり方を例示です。 質問は、一人に3回までしてよい。 3回質問したら、相手が誰かを予想してシートに名前を記入する。 交代して質問する。 ⑤時間になったら、全員が席に戻り、答えを確認する。 ⑥教師が、Who is Jhon? Stand up?と聞く。Jhon のカードを持っている人は、立つ。	20
口まね	(4) 次単元の単語【洋服単語キーワードゲーム】 ①黒板に建物イラストカードをはる。 ②キーワードを児童に決めさせる。 ③教師に続けてリピートする。キーワードは、拍手をする。	10
	(5) 感想を書く。 感想用紙に記入をする。 <div style="border: 1px solid black; padding: 5px; margin-top: 10px;"> 【評価】 ・英語を使って、友達と積極的にインタビューを行っている。 《行動観察》 </div>	5

5年生 14時間目

【新しい表現】 Do you like~?④

【ねらい】 インタビュー活動の場面で、 Do you like~?の表現を使ってやり取りをすることを通して、友達と積極的にコミュニケーションを図ろうとする。(コミュニケーション)

【準備品】①学級名簿人数分(担任) ②導入で使用するもの(ALT) ③洋服単語カルタ(ALT)

段階	活動	時間
	(1) あいさつ	
発話	<p>(2) 活動①【Do you like~?インタビューシート記入】</p> <p>①ALT→担任に Do you like~?で質問する。 ○○先生、Do you like~? 児童にも数名質問をする。</p> <p>②担任→ALTに Do you like~?で質問する。 ○○先生、Do you like~? 児童にも数名質問する。</p> <div style="border: 1px solid black; padding: 5px; margin: 10px 0;"> <p>《めあて》 Do you like~?を使って、友達に質問しよう。</p> </div> <p>③学級名簿に友達に Can you~?を使って聞きたいことを記入する。</p>	10
発話	<p>(3) 活動②【Do you like~?インタビューシート活動】</p> <p>①やり方を例示する。 ALT: Hello.担任:Hello. (アイコンタクト) ALT: Do you like~? 担任:Yes,I do. No I don't. Do you like~? ALT:Yes,I do. No I don't. ALT: Bye.担任:Bye. (握手)</p> <p>②色々な友達とインタビュー活動を行う。</p> <p>③友達の意外な答えがあったかどうかを聞く。 「～さんが、○○できるなんてびっくりしました。」等</p> <div style="border: 3px double black; padding: 5px; margin: 10px 0;"> <p>【評価】 ・アイコンタクトしたり、相手の答えに頷いたりして、コミュニケーション活動を行っている。《行動観察》</p> </div>	20
聞く	<p>(4) 次単元の単語【洋服単語カルタ】</p> <p>①2人一組になる。</p> <p>②1回目・・・教師が言った単語の建物の絵カードを取る。</p> <p>③2回目・・・教師がヒントを言って子どもたちが取る。</p>	10
	<p>(5) 感想を書く。 感想用紙に記入をする。</p>	5

5年生 15時間目

【新しい表現】 Do you have~?①

【ねらい】洋服のヒントを聞いて誰のことか当てるクイズや教師が示した物を友だちが持っているかどうか guessing game をする場面で、担任と ALT が出す洋服のヒントや Do you have~?を使ったやりとりを繰り返し聞くことを通して、表現に慣れ親しむ。(外国語への慣れ親しみ)

【準備品】 ①T-shirt のカラーカード(ALT) ②ものカード(ALT) ③英語ノート (学級)

段階	活動	時間
	(1) あいさつ	
聞く	<p>(2) 活動①【Who is this?クイズ】</p> <p>①ALT が学級担任の洋服 (ズボンとシャツ) の色を言ってほめる。 ALT Nice red shirt. Good blue pants</p> <div style="border: 1px solid black; padding: 5px; margin: 10px 0;"> <p>《めあて》 洋服のヒントを聞いて誰かを当てよう。</p> </div> <p>②英語ノート P30、31 を開く。 ③ALT と担任で着ている洋服をヒントで出し、どの人かを推測させる。 I'm wearing white T-shirt. You see a star on my T-shirt. Who is this?</p> <p>④児童から一人選び、その子の洋服の色でヒントを言い、Who is this?と子どもたちに聞く。何人か繰り返し繰り返す。</p>	15
聞く 口まね	<p>(3) 活動②【Do you have ~?の導入】</p> <p>①担任と ALT でやりとりをする。 担任：I have a ○○car. Do you have a car? ALT：Yes, I do. I have a ○○car. And I have a○○car. ※Do you like~?との違いが分かるような例示をいくつかしてください。</p> <p>②子どもたちに洋服カードを引かせて、そのカード色のシャツを持っているかどうかを担任 (ALT) が Do you have~?で質問する。 ③子どもたちに物カードを引かせて、そのカードの物を持っているかどうかを担任 (ALT) が Do you have~?で質問する。 ④途中から、guessing game にする。</p> <div style="border: 3px double black; padding: 10px; margin: 10px 0;"> <p>【評価】 ・guessing game で先生や友達の話聞き、クイズに楽しんで取り組んでいる。 《行動観察》</p> </div>	15

<p>聞く</p>	<p>(4) 次単元の単語【教科名ヒントクイズ①】</p> <p>①ALT が教科名のヒントを出す。 ②班で相談して答える。</p>	<p>10</p>
	<p>(5) 感想を書く。 感想用紙に記入をする。</p>	<p>5</p>

5年生 16時間目

【新しい表現】 Do you have~?②

【ねらい】「あなたは、持っていますか？」やビンゴ活動の場面で、担任や ALT がする Do you have~?の質問や、仲間が答える Yes, I do./No, I don't を聞くことを通して、相手の話を積極的に聞き活動をしようとする。(コミュニケーション)

【準備品】 ①聞きたいこと記入カード(ALT) ②ものカード(ALT)
③ものビンゴカード (ALT) ④教科絵カード(ALT)

段階	活動	時間
	(1) あいさつ チャンツ Do you have a red cap? Yes, I do./No, I don't.	
聞く	(2) 活動①【あなたは、持っていますか？】 ①担任と ALT が交代で、Do you have~?でお互いに質問をし合う。 ②先生に Do you have~?で聞いてみたいことがあるかどうかを聞く。 <div style="border: 1px solid black; padding: 5px; margin: 10px 0;"> <p>《めあて》 Do you have~?を使って、友だちに〇〇を持っているかどうか聞いてみよう。</p> </div> ③一人1枚カードを配り、そのカードに友だちに Do you have~?で聞いてみたいことを書かせる。 ④教師がカードを集める。one by one で一人ずつ聞き、その後にみんなにも聞く。全体では、Yes, I do./No, I don't.で挙手で答える。	15
聞く 口まね	(3) 活動②【Do you have ~?のビンゴ】 ①色々なものカードを配り、3×3の9枚を並ばせる。 ②教師と担任が交代で Do you have~?で質問をする。 子ども達は、Yes, I do./No, I don't.で答える。 (その場があれば Yes, I do.で答える。) <div style="border: 3px double black; padding: 5px; margin: 10px 0;"> <p>【評価】 ・教師や友達の英語を聞いて、積極的に活動をしている。 《行動観察》</p> </div>	15
聞く	(4) 次単元の単語【教科名キーワードゲーム】 ①教科名のフラッシュカードで言い方を確認する。 ②黒板にカードをはり、キーワードゲームをする。	10
	(5) 感想を書く。 感想用紙に記入をする。	5

5年生 17時間目

【新しい表現】 Do you have~?③

【ねらい】 同じ洋服を集める活動の場面で、自分が欲しいカードを考えて相手にはっきりと伝えたり、それを聞いて答えたりすることを通して、英語を使って相手とコミュニケーションを楽しむ。(コミュニケーション)

【準備品】 ①洋服屋のチラシ(ALT) ②洋服ビンゴカード(ALT) ③教科絵カード(ALT)

段階	活動	時間
	(1) あいさつ チャンツ Do you have a red cap? Yes,I do./No,I don't.	5
聞く	(2) 活動①【Do you have~?洋服ビンゴ】 ①洋服屋の写真を見せる。行ったことがあるかどうか等を聞く。 ②洋服の写真を見せて、教師が Do you have a~?で質問し、 Yes,I do./No,I don't.で挙手させる。 <div style="border: 1px solid black; padding: 5px; margin: 5px 0;"> 《めあて》 洋服のカードを使って、ゲームをしよう。 </div> ③一人1セット(色々な洋服9枚のカード)を配り、机に並べさせる。 ④教師が持っているカードから1枚を引き、そのカードの洋服を持っているかどうかを訪ねる。Do you have a red cap? ⑤持っていたら、裏返す。	15
発話	(3) 活動②【同じ洋服集めインタビュー】 友達とインタビューをして、色々な条件で洋服を集める。 ※同じ色。同じ洋服。同じ洋服で同じ色。同じ洋服で違う色。 ①活動①で使ったカードから5枚自分の好きなカードを選ぶ。 ②担任とALTで例示をする。 ALT:Hello. HRT:Hello. ALT:Do you have a HRT:Yes,I do. ALT:Here you are. HRT:Thank you. 交代して質問する。 ALT:Bye. HRT:Bye. ③子ども同士で活動始める。 <div style="border: 3px double black; padding: 5px; margin: 5px 0;"> 【評価】 ・自分の考えを相手に伝えようとしている。《行動観察》 </div>	15
口まね	(4) 次単元の単語【教科名キーワードゲーム】 ①教科名のフラッシュカードで言い方を確認する。 ②黒板にカードをはり、キーワードゲームをする。	5
	(5) 感想を書く。 感想用紙に記入をする。	5

5年生 18時間目

【新しい表現】 Do you have~?④

【ねらい】 洋服屋さんで自分の欲しい洋服を集める場面で、Do you have a ~? 等の表現を使って欲しい物を注文したり、Yes,I do.や No, I don't.を使って販売したりすることを通して、相手の目を見て場面に応じた丁寧な表現を用いて積極的にコミュニケーションを図ろうとする。(コミュニケーション)

【準備品】 ①洋服のチラシ(ALT) ②洋服お店セット(ALT) ③教科名カルタ(ALT)

段階	活動	時間
	(1) あいさつ チャンツ Do you have a red cap? Yes,I do./No,I don't.	5
聞く	(2) 活動①【自分の好きな洋服を集めよう】 ①洋服屋のチラシを見せて、どんな服がほしいかを児童に聞く。 ②担任が洋服屋になり、ALT が洋服を買いに行く。 ③ 担任と ALT とで例示をする。 お店なので、お互いに丁寧にやりとりするようにさせる。 ※お金のやりとりはなし。 ALT:Hello. HRT:Hello. ALT:Do you have a ~? HRT:Yes,I do. ALT:Here you are. HRT:Thank you. ALT:Bye. HRT:Bye. 《めあて》 自分が欲しい洋服を集めよう。 ④学級を洋服屋とお客に分ける。 洋服屋には、封筒を1セット渡す。お客には、見えないようにしておく。 ⑤客と洋服屋を交代する。 【評価】 ・相手の目を見たり、丁寧な言い方をしたりして、自分の伝えたいことを聞いている。《行動観察》	30
	(3) 活動②【なし】	
聞く活動	(4) 次単元の単語【教科名カルタゲーム】 ①教科名のカルタを一人1セット配る。 ②担任やALT が言ったカードをとる。	5
	(5) 感想を書く。 感想用紙に記入をする。	5

5年生 19時間目

【新しい表現】 What do you want?①

【ねらい】

コンテンツやイラストカードを使ったパフェ作りの場面で、担任と ALT の What do you want? I want~.のやりとりを繰り返し聞くことを通して、表現に慣れ親しむ。

(外国語への慣れ親しみ)

【準備品】 ①英語ノート (担任) ②パフェの写真(ALT) ③動物単語カルタ (ALT)

段階	活動	時間
	(1) あいさつ	
聞く活動	<p>(2) 活動①【フルーツパフェづくり】</p> <p>パフェの写真を提示する。 担任が、Do you like~?で ALT や児童にパフェが好きかどうかを聞く。 パフェの入れ物を提示して何が入っているパフェが好きかを聞く。 児童にいくつか出させる。</p> <div style="border: 1px solid black; padding: 5px; margin: 10px 0;"> <p>《めあて》 自分の好きなパフェを作ろう。</p> </div> <p>①デジタルコンテンツ P40 を開く ②教師と ALT で例示をする。I want~.と言いながら、自分のパフェを作 ③子どもを1人前に出し、教師が Let's make パフェ. What do you want? と聞く。 ④1つ選ぶ毎に What do you want?と聞く。 ⑤数人の子どもに行う。</p>	10
聞く活動	<p>(3) 活動②【先生の好きなパフェを作ろう】(2人ぐみ)</p> <p>①担任が ALT に Do you like パフェ?と尋ねる。 ②ALT:に Yes,I do.と答えてもらい、「みんなでパフェを作ってあげよう」と投げかける。 ③二人組になり教材の準備 (5分) 英語ノートのくだものやアイスクリームのイラストを切り取る。 ④担任: What do you want? ALT:I want~. I like it very much. ⑤子どもたちは、担任と ALT のやりとりを聞きながらパフェを作る。 ⑥完成したパフェを黒板にはり、ALT にどれがいいかを選んでもらう。 ⑦担任と ALT が交代し、今度は、担任の好みのパフェを作る。</p> <div style="border: 3px double black; padding: 5px; margin: 10px 0;"> <p>【評価】</p> <p>・担任や ALT のやりとりを聞きながら、担任や ALT が好むパフェを作ろうとしている。《行動観察・パフェのイラスト》</p> </div>	20
聞く活動	(4) 次単元の単語【動物カルタ】	10

	<p>①2人一組になる。</p> <p>②1回目・・・教師が言った単語の動物の絵カードを取る。</p> <p>③2回目・・・教師がヒントを言って子どもたちが取る。</p>	
	<p>(5) 感想を書く。 感想用紙に記入をする。</p>	5

5年生 20時間目

【新しい表現】 What do you want?②

【ねらい】

お弁当に入りたいおかずを聞かれる場面やビンゴ活動で、What do you want? I want~.のやりとりを繰り返し聞いたり言ったりすることを通して、表現に慣れ親しむ。(外国語への慣れ親しみ)

【準備品】 ①お弁当の写真(ALT) ②おかずシート(ALT) ③ビンゴシート (ALT)
④形イラスト (ALT)

段階	活動	時間
	(1) あいさつ	
口まねする活動	<p>(2) 活動①【お弁当のおかずは何がいい?】</p> <p>①お弁当の写真を何種類かを見せる。 ライス、 デイッシュュ、 フルーツ・サラダの3種類に分かれることを確認する。</p> <p>②ALT が空のお弁当箱を出して、担任に What do you want?と聞く。</p> <div style="border: 1px solid black; padding: 5px; margin: 10px 0;"> <p>《めあて》 お弁当に何を入れたいか考えよう。</p> </div> <p>③ALT が児童に What do you want?と質問する。 ④ 担任は、児童が答えたおかずシートを黒板に貼ったり、書いたりする。 (イラストがないもの) ⑤ キーワードゲームで英語の言い方を知る。 ⑥ I want~.で一つずつ、みんなで言ってみる。</p>	10
記憶したり自分のものにしたる活動	<p>(3) 活動②【お弁当の中身でビンゴ】</p> <p>①一人1セットのお弁当の中身カードを配付する。 ②9枚のカードを選び、3×3で並べる。 ※イラストがなければ、黒板に出ている物から選んで書く。 ③担任と ALT が両端から、交互に one by one で児童に質問をしていく。 担任、ALT: What do you want? 児童: I want~. ④慣れてきたら、児童が What do you want?の質問をする。 ⑤時間があれば、カードをかえて2回目をする。</p> <div style="border: 3px double black; padding: 5px; margin: 10px 0;"> <p>【評価】 ・ What do you want?や I want ~.を使いながら、ビンゴゲームに楽しく取り組んでいる。《行動観察》</p> </div>	20
聞く活動	<p>(4) 次単元の単語【形キーワードゲーム】</p> <p>①What shape is this?で形を聞いていく。 ②黒板に形のイラストを貼り、キーワードゲームをする。</p>	10
	<p>(5) 感想を書く。 感想用紙に記入をする。</p>	5

5年生 21時間目

【新しい表現】 What do you want?③

【ねらい】

お弁当に入りたいおかずを聞かれる場面やビンゴ活動で、What do you want? I want~.のやりとりを繰り返し聞いたり言ったりすることを通して、表現に慣れ親しむ。(外国語への慣れ親しみ)

【準備品】 ①お弁当の写真(ALT) ②おかずシート(ALT) ③ビンゴシート (ALT)
④形イラスト (ALT)

段階	活動	時間
	(1) あいさつ	
口まねする活動	<p>(2) 活動①【お弁当のおかずは何がいい?】</p> <p>① おかずのキーワードゲーム ② 列でサークルモードの練習をする。 C1:What do you want? C2:I want~.のやり取りをする。</p> <div style="border: 1px solid black; padding: 5px; margin-top: 10px;"> <p>《めあて》 お弁当に入りたい食材を集めよう。</p> </div>	10
記憶したり自分ものにしてたりする活動	<p>(3) 活動②【メニューカード集め】 友だちとやりとりをして、自分が食べたい食材のカードを集める。</p> <p>①1人5枚同じ種類のカードを配る。(最初から束にしてある) ① 担任とALTで例示をする。 担任: Hello. ALT: Hello. 担任: What do you want? ALT: I want~. 担任: Here you are./Sorry. ALT: Thank you. ALT: What do you want? 担任: I want~. ALT: Here you are./Sorry. 担任: Thank you. 担任: Bye. ALT: Bye.</p> <p>② Change partner. ③ 最後に画板に自分が集めたのを貼り、友だちのを見て回る。 ④ 担任が、いくつか取り上げて全員に紹介する。</p> <div style="border: 3px double black; padding: 10px; margin-top: 10px;"> <p>【評価】 ・学習した表現を使ったり、アイコンタクトしたりして、メニューカード集め活動を楽しんでいる。《行動観察》</p> </div>	20

<p>聞く活動</p>	<p>(4) 次単元の単語【形カルタゲーム】</p> <p>① 1人1セットで1人カルタ ② 色と形でカードを取る。 ③ 2回目は、ペアでやる。</p>	<p>10</p>
	<p>(5) 感想を書く。 感想用紙に記入をする。</p>	<p>5</p>

5年生 22時間目

【新しい表現】 What do you want?④

【ねらい】 お弁当に入りたいおかずを聞かれる場面やビンゴ活動で、What do you want? I want~.のやりとりを繰り返し聞いたり言ったりすることを通して、表現に慣れ親しむ。(外国語への慣れ親しみ)

【準備品】 ①お弁当の写真(ALT) ②おかずシート(ALT) ③ビンゴシート (ALT)
④形イラスト (ALT)

段階	活動	時間
	(1) あいさつ	
口まねする活動	(2) 活動①【お弁当のおかずは何がいい?】 ①おかずのキーワードゲーム ②列でサークルモードの練習をする。 C1:What do you want? C2:I want~.のやり取りをする。 <div style="border: 1px solid black; padding: 5px; margin-top: 10px;">《めあて》 お弁当に入りたい具材を集めよう。</div>	10
記憶したり自分のものにしたたりする活動	(3) 活動②【メニューカード集め】 友だちとやりとりをして、自分が食べたい具材のカードを集める。 ①1人5枚同じ種類のカードを配る。(最初から東にしてある) ②担任とALTで例示をする。 担任: Hello. ALT: Hello. 担任: What do you want? ALT: I want~. 担任: Here you are./Sorry. ALT: Thank you. ALT: What do you want? 担任: I want~. ALT: Here you are./Sorry. 担任: Thank you. 担任: Bye. ALT: Bye. ③隣の人とする。④Change partner. ⑤最後に画板に自分が集めたのを貼り、友だちのを見て回る。 ⑥担任が、いくつか取り上げて全員に紹介する。 <div style="border: 3px double black; padding: 5px; margin-top: 10px;">【評価】 ・学習した表現を使ったり、アイコンタクトしたりして、メニューカード集め活動を楽しんでいる。《行動観察》</div>	20
聞く活動	(4) 次単元の単語【形カルタゲーム】 ④1人1セットで1人カルタ ⑤色と形でカードを取る。 ⑥2回目は、ペアでやる。	10
	(5) 感想を書く。 感想用紙に記入をする。	5

5年生 23時間目

【新しい表現】 What's this?①

【ねらい】

ブラックボックスゲームや3ヒントゲーム活動の場面で、友達やALTや担任が出すヒントを繰り返し聞くことを通して、英語でのヒントの言い方に慣れ親しむ。(外国語への慣れ親しみ)

【準備品】 ①ブラックボックス(ALT) ②ブラックボックスに入れる物(ALT)
③穴あき封筒 (ALT) ④ヒントイラスト (ALT) ③教科名イラスト (ALT)

段階	活動	時間
	(1) あいさつ	
聞く活動	<p>(2) 活動①【ブラックボックスゲーム】</p> <p>① ブラックボックスを用意し、児童1人が前に来て後ろを向く。 ② 教師が用意した物を1つ入れる。 ③ 児童に前を向けさせ、What's this?と聞く。 ④ 児童は手を入れて、何が入っているかを当てる。 ⑤分からなければ、「Hint please」と言って見ている子達にヒントを出してもらう。</p> <div style="border: 1px solid black; padding: 5px; margin-top: 10px;"> <p>《めあて》 ブラックボックスに何が入っているかを当てよう</p> </div>	10
聞く活動	<p>(3) 活動②【3ヒントゲーム】</p> <p>① 絵カードを用意して「超ミニミニ穴あき封筒」に入れる。 ② 教師：What's this?とたずねミニ扉を開ける。 児童：??? 教師：Hints. It's ~. とヒントを出していく。 ヒントは難～易へと出すと盛り上がる。 虎なら 1st hint It's animal. 2nd hint It's stripes. 3rd hint ♪六甲おろし♪を教師が歌う。など… ③ 当てた児童に次のカードを選ばせる。 児童：What's this? (3つのヒントは教師が出してあげる。) ④慣れてきたら、カードを引いた児童がヒントを出す等する。</p> <div style="border: 3px double black; padding: 10px; margin-top: 10px;"> <p>【評価】</p> <p>・ALTや担任が出すヒントを聞き、何のことをいっているかを考え楽しんで活動をしている。《行動観察》</p> </div>	20
聞く活動	(4) 次単元の単語【教科名ヒントゲーム】	10

	<p>①ALT と担任が交代で、教科のヒントを出す。</p> <p>②正解したら、英語での言い方を教える。</p> <p>③扱った教科のイラストを黒板に貼っておき、ALT の後にリピートさせる。</p>	
	<p>(5) 感想を書く。 感想用紙に記入をする。</p>	5

5年生 24時間目

【新しい表現】 What's this?②

【ねらい】

ヒントカルタや3ヒントゲーム活動の場面で、友達やALTや担任が出すヒントを繰り返し聞いたり言ったりすることを通して、英語でのヒントの言い方に慣れ親しむ。(外国語への慣れ親しみ)

【準備品】 ①ヒントカルタ(ALT) ②ヒントイラスト(ALT) ③教科名イラスト (ALT)

段階	活動	時間
	(1) あいさつ	
聞く活動	<p>(2) 活動①【ヒント カルタ】</p> <p>①動物や食べ物などのカルタを用意する。 ②ALTと担任が交代で3ヒント出す。 ③児童は、分かったところでカードを取る。</p> <div style="border: 1px solid black; padding: 5px; margin-top: 10px;"> <p>《めあて》 ヒントを聞いてカードを取ろう。</p> </div>	10
口まね 集活動	<p>(3) 活動②【ヒントゲーム】</p> <p>子どもたちが知っている絵カードを用意する。 果物、動物、食べ物など</p> <p>① 代表児童1名を前に出させ、全員の方を向いて椅子に座らせる。 ② 教師は代表児童の後ろに立ち、絵カードを1枚全員に示す。 ③ 教師の合図で、全員が What's this?とたずねる。 ④ 代表児童：Hint please.と言う。(最初は教師が「Hint please.」と耳打ちしてあげる) ⑤ 子どもたちは、代表児童が答えられるように、知っている言葉を使ってヒントを出していく。(必ずしも、It's ~. で言えなくてもよい)</p> <p>* 「うまく当てた子」を褒めるとともに「上手なヒントを出した子」も大きく褒める。</p> <div style="border: 3px double black; padding: 5px; margin-top: 10px;"> <p>【評価】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・自分でヒントを言ったり ALT や担任や友達が出すヒントを聞いた りして、何のことをいっているかを考え楽しんで活動をしている。 <p>《行動観察》</p> </div> <p>※次時に、What's this?ヒントクイズ大会をすることを告げ、各班でクイズにしたい物をもってくるように言う。</p>	20
聞く活動	<p>(4) 次単元の単語【教科名キーワードゲーム】</p> <p>①黒板に教科名のイラストをはる。 ②キーワードゲームをする。</p>	10
	<p>(5) 感想を書く。 感想用紙に記入をする。</p>	5

5年生 25時間目

【新しい表現】 What's this?③

【ねらい】

What's this? クイズ大会の場面で、グループで考えた英語のヒント言ったり友達の手を聞いて何かを考えること通して、積極的に友達とコミュニケーションを楽しもうとする。(コミュニケーション)

【準備品】 ①教科名カルタ(ALT)

段階	活動	時間
	(1) あいさつ	
自分の意志で発話する活動	(2) 活動①【ヒントクイズを作ってみよう】 <div style="border: 1px solid black; padding: 5px; margin: 10px 0;"> 《めあて》 ヒントクイズ大会をしよう。 </div> ①それぞれが持ってきた物を見てどんなヒントが考えられるか、グループで相談する。 ヒントは、必ずしも It's ~. の言い方にあてはまるものでなくてもよいことにする。(単語や外来語、ジェスチャーなど、相手に伝えようとしていればどのような表現でもよい) ②グループ内でカードを交換してヒントクイズをやってみる。	15
自分の意志で発話する活動	(3) 活動②【ヒントクイズ大会をしよう】 ① グループの中で前半と後半に分ける。 ② 前半の子達は、最初ヒントを出す。後半の子たちは、他のグループの場所に行きクイズに答える。 ③ 時間で、前半と後半を交代する。 <div style="border: 3px double black; padding: 5px; margin: 10px 0;"> 【評価】 ・グループや自分で考えたヒントを言ったり、聞いたりして What's this?活動を楽しく行っている。《行動観察》 </div>	20
聞く活動	(4) 次単元の単語【教科名カルタゲーム】 ①1人1セットで1人カルタ ②ALT や担任が言うヒントや教科名を聞いてカルタを取る。	5
	(5) 感想を書く。 感想用紙に記入をする。	5

5年生 26時間目

【新しい表現】 I study Japanese.①

【ねらい】

外国の小学校で学習する教科を聞く活動で、ALT がイラストや写真等を使いながら説明する簡単な英語を聞くことを通して、外国で学習する教科に興味を持つ。(言語や文化)

【準備品】①外国の小学校の教科(ALT) ②教科名カルタ(児童) ③食べ物絵カード(ALT)

段階	活動	時間
	(1) あいさつ	
聞く活動	<p>(2) 活動①【世界の学校の教科の紹介】</p> <p>①世界の国々の小学校の教科を紹介するので、どこの国かを予想することを伝える。</p> <div style="border: 1px solid black; padding: 5px;"> <p>《めあて》</p> <p>外国の小学校はどんな教科を勉強しているのかな。</p> </div> <p>②各国の時間割を紹介する。</p> <p>③どこの国かを考えさせる。</p> <p>④簡単に説明する。</p> <p>【日本で学習したい教科】</p> <p>①世界の学校で学習する教科を参考に、日本の小学校で学習したい教科を考えることを伝える。</p> <p>(外国の授業で教わる変わった教科の紹介をする。)</p> <p>②各自が紙に書き、紹介する。(日本語)</p> <div style="border: 3px double black; padding: 5px; margin-top: 10px;"> <p>【評価】</p> <p>・どこの国の時間割か興味を持って聞いたり、自分たちがどんな授業をやりたいかを考えたりしている。《行動観察》《用紙への記入》</p> </div>	20
記憶したり自分のものにしたたりする活動	<p>(3) 活動②【ビンゴ】英語ノート P52 ページの活動</p> <p>①英語ノートの巻末にある教科のシートを切り取る。</p> <p>②英語ノート p52 のシートを使ってビンゴをする。</p> <p>③やり方の詳細については、指導資料 P126 を参照。</p> <p>教科名を言うだけではなく、I study~.と言う。</p> <p>教師の後に児童も一緒に言う。</p> <p>T: I study Science. C: I study Science. カードを裏返す。</p>	15
聞く活動	<p>(4) 次単元の単語【食べ物ヒントゲーム】</p> <p>①英語ノートに出てくる食べ物のヒントを ALT と担任が交代で出す。</p> <p>②扱った食べ物のイラストを黒板に貼り、キーワードゲームをする。</p>	5
	<p>(5) 感想を書く。</p> <p>感想用紙に記入をする。</p>	5

5年生 27時間目

【新しい表現】 I study Japanese.②

【ねらい】 パチパチゲームの場面で、何回も教科名や曜日を言ったり聞いたりして楽しみながら繰り返しゲームをすることを通して、曜日と教科名の言い方に慣れ親しむ。

(外国語への慣れ親しみ)

【準備品】 ①教科名カード(ALT) ②英語ノート(児童) ③食べ物絵カード(ALT)

段階	活動	時間
	(1) あいさつ	
聞く活動	<p>(2) 活動① 【Let's Listen】 ※やり方については、指導資料 P126 参照</p> <p>①英語ノート 53 ページを開く</p> <div style="border: 1px solid black; padding: 5px; margin: 10px 0;"> <p>《めあて》 先生が言う英語を聞いて時間割を作ろう。</p> </div> <p>②ALT や担任の話す英語を聞きながら時間割表に教科カードをのせていく。</p>	10
記憶したり自分のものにしてきたりする活動	<p>(3) 活動② 【パチパチゲーム】</p> <p>①英語ノート P53 (Let's listen で作ったシートを使う)</p> <p>②グループになり、机を向かい合わせる。</p> <p>③ジャンケンをして勝った子から次のようにゲームをすすめる。</p> <p>A:math パチパチ (パチパチは、手を叩く)</p> <p>B:Music パチパチ</p> <p>C:Japanese パチパチ</p> <p>前の人とは、違う教科名を言う。</p> <p>誰かが間違えるか、言えなくなるまで繰り返す。</p> <p>④慣れたら、何曜日に何の教科があるかを一人ずつ言うのを順番に繰り返す。(難しい・・・)</p> <p>誰かが言えなくなったら、そこで1回戦が終わる。</p> <p>A:Monday math パチパチ (パチパチは、手を叩く)</p> <p>B:Friday Music パチパチ</p> <p>C:Tuesday Japanese パチパチ</p> <p>誰かが間違えるか、言えなくなるまで繰り返す。</p> <div style="border: 3px double black; padding: 5px; margin: 10px 0;"> <p>【評価】</p> <p>・パチパチゲームで、教科名や曜日を英語で発話しようとしている。</p> <p>《行動観察》</p> </div>	20
聞く活動	<p>(4) 次単元の単語 【食べ物ヒントゲーム】</p> <p>①英語ノートに出てくる食べ物のヒントを ALT と担任が交代で出す。</p> <p>②扱った食べ物のイラストを黒板に貼り、キーワードゲームをする。</p>	5
	<p>(5) 感想を書く。</p> <p>感想用紙に記入をする。</p>	5

5年生 28時間目

【新しい表現】 I study Japanese.③

【ねらい】 お互いの時間割を作る場面で、What do you study? I study Science.等の表現を使いながら相手の時間割を作ることを通して、友達と積極的にコミュニケーションを図っている。(コミュニケーション)

【準備品】 ①big ポスター(ALT) ②英語ノート(児童) ③教科名カード (児童)
④食べ物絵カード (ALT)

段階	活動	時間
	(1) あいさつ	
自分の意志で発話する活動	<p>(2) 活動①【学級の時間割を作ろう】</p> <p>①英語ノート P55 の拡大ポスターを黒板に貼る。</p> <div style="border: 1px solid black; padding: 5px;"> <p>《めあて》 時間割を作ろう。</p> </div> <p>②教師が挙手で当てた児童に次のように質問する。 教師：What subject do you study first period on Monday? 児童：I study Math 等</p> <p>③ひとつずつ児童に聞き、枠を埋めていく。</p>	15
自分の意志で発話する活動	<p>(3) 活動②【友達の時間割表作り】</p> <p>①英語ノート P55 を開き、巻末の教科のカードを用意する。</p> <p>③代表の児童を一人前に出し、教師が黒板で例示をする。 ペアになり、片方が曜日と言う。もう片方がその曜日に行いたい教科名を英語で答える。 T: On Monday.What do you study? C: I study Science. I study Math. I study P.E. 教師は、児童が言った教科のカードを時間割表に貼る。</p> <p>④ペアになり同じようにする。</p> <div style="border: 3px double black; padding: 10px; margin-top: 10px;"> <p>【評価】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・友達の話す英語を聞きながら、相手の時間割を作っている。 <p>《行動観察》</p> </div>	20
聞く活動	<p>(4) 次単元の単語【食べ物ヒントゲーム】</p> <p>①英語ノートに出てくる食べ物のヒントを ALT と担任が交代で出す。 ②扱った食べ物のイラストを黒板に貼り、キーワードゲームをする。</p>	5
	<p>(5) 感想を書く。 感想用紙に記入をする。</p>	5

5年生 29時間目

【新しい表現】 What would you like?①

【ねらい】

チラシから自分の食べたい物を選んだり、物の値段を考えたりする活動で、What would you like?や How much is it?のやりとりを繰り返し聞くことを通して、表現に慣れ親しむ。(外国語への慣れ親しみ)

【準備品】 ①Big モスメニュー(ALT) ②student's モスメニュー(ALT)
③スーパーのチラシ (ALT)

段階	活動	時間
	(1) あいさつ	
口まねする活動	<p>(2) 活動①【チラシで What would you like?】</p> <p>モスバーガーやマックやお弁当屋等のメニュー表を用意し、児童に配布する。</p> <p>教師が子ども達に、〇〇のお店では、何が食べたいかを聞く。</p> <p>①黒板に拡大したメニュー表を貼る。 ②代表の児童を前に出して例示をする。 ③教師：What would you like?〇〇円以内。と言いメニュー表に〇をさせる。 児童：～please.と答える。</p> <div style="border: 1px solid black; padding: 5px; margin: 10px 0;"> <p>《めあて》</p> <p>メニューから食べたいものを選んで注文しよう。</p> </div> <p>④一人ずつのメニューに〇をする。 ⑤教師がはじから What would you like? と数人ずつ聞いていく。 ⑥何人かの児童を前に出し、みんなで What would you like?と聞く。</p> <div style="border: 3px double black; padding: 5px; margin: 10px 0;"> <p>【評価】</p> <p>・自分の食べたいものを～please で答えたり、みんなで What would you like?と楽しんで質問したりしている。《行動観察》</p> </div>	20
聞く活動	<p>(3) 活動②【ものの値段当てクイズ】</p> <p>①1人1枚値段記入シートを配布する。 ②教師が、物の写真を見せながら、How much is it?と質問する。 ③児童は、予想して値段を記入する。 ④答えを言う。 ⑤色々な商品で繰り返す。</p>	20
	<p>(4) 感想を書く。</p> <p>感想用紙に記入をする。</p>	5

5年生 30時間目

【新しい表現】 What would you like?②

【ねらい】

レストランから自分が食べたい物を選んだりビンゴ活動をしたりする場面で、What would you like?や I 'd like~.のやりとりを繰り返し聞いたり、言ったりすることを通して、表現に慣れ親しむ。(外国語への慣れ親しみ)

【準備品】 ①レストラン食べ物カード(ALT) ②お店やさんセット(ALT)

③英語ノート食べ物カード(児童) ※事前に切っておいてください。

④外国の物の値段表(ALT)

段階	活動	時間
	(1) あいさつ	
口まねする活動	<p>(2) 活動①【レストラン導入場面】</p> <p>①黒板に、メニューカードを貼る。</p> <p>②ALTが定員、担任がお客をやる。</p> <p>③担任は、おなかをすかせてお店に入ってくる役をする。</p> <p>④ALTが、定員の役で、What would you like?と聞く。 担任：、~Please.で答える。</p> <p>⑤ALTは、言われた食べ物をお盆の上に載せる。</p> <div style="border: 1px solid black; padding: 5px; margin: 10px 0;"> <p>《めあて》 メニューから自分が食べたいものを選んで注文しよう。</p> </div> <p>ALT : Here you are.</p> <p>⑥お客の役をやりたい児童にやらせる。</p>	10
記憶し自分のものにする活動	<p>(3) 活動②【食べ物ビンゴ】</p> <p>①英語ノートを巻末のシートから9枚自分で選び、3×3で並べる。</p> <p>②教師：What would you like? 児童1人に質問する。 児童：I 'd like○○.</p> <p>③聞いていた児童は、○○の絵カードがあったら裏返す。</p> <p>④以下、繰り返す。</p> <div style="border: 3px double black; padding: 5px; margin: 10px 0;"> <p>【評価】 ・自分の食べたいものを~pleaseで答えたり、みんなでWhat would you like?と楽しんで質問したりしている。《行動観察》</p> </div>	15
聞く活動	<p>(4) 次単元の単語【外国の物の値段紹介】</p> <p>①物の写真を提示する。</p> <p>②日本でおよそ何円かを児童に聞く。 教師：How much is it?</p> <p>③世界の国々では、日本円でおよそ何円かを紹介する。 教師：How much is it?in~.</p> <p>④色々な物で繰り返す。</p>	10
	<p>(5) 感想を書く。 感想用紙に記入をする。</p>	5

5年生 31 時間目

【新しい表現】 What would you like?③

【ねらい】

ペアマッチゲームの活動で、What would you like?や I'd like~.等の表現を使って欲しい物を聞いたり答えたりすることを通して、相手の目を見て積極的にコミュニケーションを図ろうとする。(コミュニケーション)

【準備品】①(ALT) ②世界各国の食べ物カード(ALT) ③英語ノート食べ物カード(児童)

段階	活動	時間
	(1) あいさつ	
記憶し自分の物にする活動	(2) 活動①【世界の食べ物チャンツ】 ①世界各国の有名な食べ物を紹介する。 ②What would you like?・I'd like~.を使ったチャンツを行う。 <div style="border: 1px solid black; padding: 5px;"> 《めあて》 What would you like?・I'd like~.を使ってカード集めゲームをしよう。 </div>	15
記憶し自分のものにする活動	(3) 活動②【ペアマッチゲーム】 ①英語ノート巻末シートから 6 枚好きなカードを選ぶ。 ②2 重の円になる。 ③教師が例示をする。 ペアのカードをたくさん作ることを伝える。 向かい合った児童とジャンケンをする。 勝った方が質問をできる。 教師：What would you like? 児童：I'd like~.(ほしいカードを言わせる) 教師：児童がいったカードを持っていたら Ok, Here you are.と言って渡す。 児童がいったカードを持っていなかったら Sorry, no.と答える。 ④教師の合図で、円の内側の子たちが移動していく。 ⑤時間が終わったら、席に戻り、ペアが何枚あるか確認する。 <div style="border: 3px double black; padding: 5px;"> 【評価】 ・相手の目を見ながら、自分の伝えたいことをつたえようとしている。 《行動観察》 </div>	15
	(4) 次単元の単語【食べ物カードに金額を記入する】 ①グループ毎に食べ物カードの裏に金額を記入する。(10円単位) ②広告から売りたい食べ物を切り取り、金額を記入する。 ③不当な金額にならないように注意をする。	10
	(5) 感想を書く。 感想用紙に記入をする。	5

5年生 32時間目

【新しい表現】 What would you like?④

【ねらい】

お店でメニューを選ぶ場面で、What would you like?の表現を使って販売したり、I'd like~. 等を使って欲しい物を注文したりすることを通して、場面に応じた丁寧な表現を用いて積極的にコミュニケーションを図ろうとする。(コミュニケーション)

【準備品】 ①食べ物をのせるトレイ(ALT) ②食べ物カード(児童)

段階	活動	時間
	(1) あいさつ	
	(2) 活動①【課題メニュー作りの例示】 ①担任とALTで買い物の例示をする。 <div style="border: 1px solid black; padding: 5px; margin: 5px 0;">《めあて》 課題にあったメニューを作ろう。</div> ②やってみたい児童に課題カードを引かせて、ALTのお店からメニューを選ばせる。	10
自分の意志で発話する活動	(3) 活動②【課題メニュー作り】 ①グループの中で、店員とお客を決める。(2人ずつ等) ②英語ノート巻末シート4人分から机に出し、ペアでお店に出すメニューを10種類ほど選ばせる。 同じメニューならば、枚数は好きなだけ用意して良い。 ③教師が例示をする。 ・課題カードを一枚引く (課題カードには、どんなメニューを作るかの課題が書いてある。例えば、ダイエットメニュー等) ・お店の前に行く。 店員：What would you like? 教師：I'd like~. 店員：Here you are. (商品を渡す) 教師：Thank you. ④前半の児童が買い物をする。 ⑤交代する。(ここで、教師が評価をして交代する。) ⑥最後にどんな課題でどんなメニューを選んだか紹介させる。 <div style="border: 3px double black; padding: 5px; margin: 5px 0;">【評価】 ・相手の目を見たり、丁寧な言い方をしたりして、自分の伝えたいことを聞いている。《行動観察》</div>	30
	(4) 感想を書く。 感想用紙に記入をする。	5

5年生 33 時間目

【新しい表現】 What would you like?⑤

【ねらい】

お店でメニューを選ぶ場面で、What would you like? を使って販売したり、I'd like~. How much is it? 等を使って購入したりすることを通して、場面に応じた丁寧な表現を用いて積極的にコミュニケーションを図ろうとする。(コミュニケーション)

【準備品】 ①食べ物をのせるトレイ(ALT) ②食べ物カード(児童) ③お金の模型(ALT)

段階	活動	時間
	(1) あいさつ	
	(2) 活動①【課題メニュー作りの例示】 ①担任と ALT で買い物の例示をする。 《めあて》 課題にあったメニューを作ろう。 ②やってみたい児童に課題カードを引かせて、ALT のお店からからメニューを選ばせる。	10
自分の意志で発話する活動	(3) 活動②【課題メニュー作り】 ①グループの中で、店員とお客を決める。(2人ずつ等) ②英語ノート巻末シート4人分や広告の食べ物(事前に用意しておく)机に出し、ペアでお店に出すメニューを10種類ほど選ばせる。 同じメニューならば、枚数は好きなだけ用意して良い。 ③教師が例示をする。 ・お店の前に行く。 店員: What would you like? 教師: I'd like~. How much is it? 店員: It's ¥100. 教師: Here you are. (お金を渡す) 店員: Thank you. Here you are. (商品を渡す) 教師: Thank you. 次のお店に行く。全てのお店で1点ずつ購入する。 ④1人1000円程度の金額のお金を封筒に準備して渡す。 ⑤持参金がなくなった時点で購入は終わり。 ⑥交代する。(この時に、評価をする) ⑦最後にどんな課題でどんなメニューを選んだか紹介させる。 【評価】 ・相手の目を見たり、丁寧な言い方をしたりして、自分の伝えたいことを聞いている。《行動観察》	30
	(4) 感想を書く。 感想用紙に記入をする。	5

5年生 34時間目

【新しい表現】先生との面接・ローマ字の復習

【ねらい】教師との面接をする場面で、教師からの質問に慣れしただ英語を使って答えることを通して、相手の目を見ながら自分の伝えたいことを話そうとしている。

(コミュニケーション)

【準備品】ローマ字プリント (ALT)

段階	活動	時間
	(1) あいさつ	
自分の意思で発話する活動	<p>(2) 活動①【先生とのインタビュー】</p> <p>①1年間のまとめとして、今年学習した表現を振り返る。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ What's your name? ・ How old are you? ・ Do you like~? ・ What~do you like? ・ Do you have a~? ・ How many~? <p>等の表現を使って、教師が児童に質問をする。</p> <div style="border: 1px solid black; padding: 5px; margin: 10px 0;"> <p>《めあて》 先生と面接をしよう。</p> </div> <p>②それぞれの表現の練習として全体の前で、教師が児童数名に上記の表現を質問する。</p> <p>③ALT と担任で面接のやり方を例示する。 アイコンタクト・はっきりと聞こえるように答える。等のポイントを確認。</p> <p>④ALT と担任に分かれて面接を一人1~2分程度行う。</p> <div style="border: 3px double black; padding: 5px; margin: 10px 0;"> <p>【評価】 ・相手の目を見て相手に聞こえる声で話している 《行動観察》</p> </div>	
	<p>(3) 活動②【ローマ字の復習】</p> <p>①面接をしていない児童は、ローマ字プリントを行う。</p>	
	(4) 次単元の単語【なし】	
	<p>(5) 感想を書く。 感想用紙に記入をする。</p>	

5年生 35時間目 (時間調整・UNO大会)

【新しい表現】

【ねらい】

【準備品】①

段階	活動	時間
	(1) あいさつ	
	(2) 活動①【】 <div style="border: 1px solid black; padding: 5px; width: fit-content; margin: 10px auto;"> 《めあて》 </div>	
	(3) 活動②【】 <div style="border: 3px double black; padding: 5px; width: fit-content; margin: 10px auto;"> 【評価】 ・。《行動観察》 </div>	
	(4) 次単元の単語【なし】	0
	(5) 感想を書く。 感想用紙に記入をする。	10